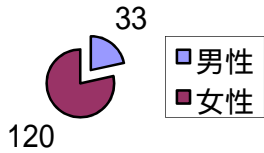
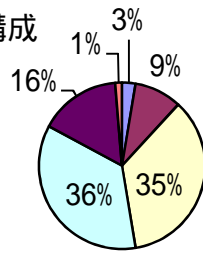


ファミリーのSOへのお手伝い(ボランティア)実態把握アンケート集計結果のご報告

アンケート回答153名

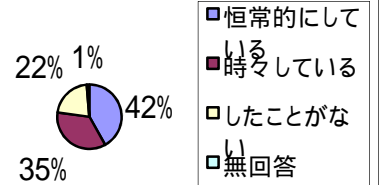


年齢構成

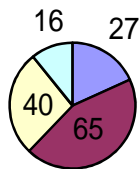


- 20～29歳
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60～69歳
- 70歳以上

Q1: プログラムのお手伝いをしたことがありますか?



Q2: どんなプログラムのお手伝いをしていますか(複数回答可)



- コーチ
- 受付、会場設営等の補助(マネージャー業務を含む)
- コーチの補助
- その他

・まずアンケートの回答は全153名。女性が多い点と50歳以上の方が53%と過半を占めることが特徴に挙げられます。

・回答者はプログラムのお手伝いを経験している方が77%を占めております。総じて積極的な方が多いようです。お手伝い種類はコーチ、マネージャー業務又はその補助が中心です。

・プログラムのお手伝いをしたことが無い方の23%はなんとなく参加の機会を見つけれずにいる方が多いようです。(Q3回等より)これはプログラムのコーチ、ボランティア、ファミリーを含めた雰囲気作りによるところが大きいと思います。

Q3: (Q1で「したことがない」と答えた方へ) 今までプログラムのお手伝い(ボランティア)をしたことがないのはなぜですか(複数回答可)



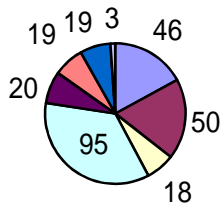
- プログラムの運動経験がない
- 運動全般が苦手
- プライベートで忙しい
- きっかけがつかめない
- 現状でプログラムのお手伝い(ボランティア)が充足している
- なんとなく(特に理由はない、求められればやりたいと思う)
- その他

・反対に現在恒常的に、又は時々お手伝い(ボランティア)をしている人は「自分の子供がお世話になっているから」という理由が圧倒的に多く、ついで「自発的に」、「プログラムに依頼されて」が続いています。半分義務感に駆られてもありませんが、自らも楽しんでいる方も多いようです。

・現状のプログラムでお手伝い(ボランティア)は足りていると感じている人は4人に1人。逆に2人に1人はやや不足している、又は不足していると感じています。

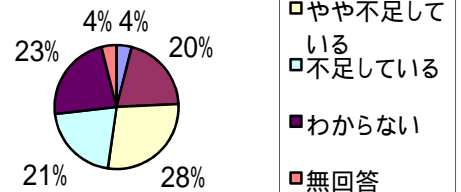
回答を編集していると経歴のあるプログラムに比べ、人数も少なく、経歴も浅いプログラムはボランティアの不足を訴えていることがわかります。

Q4: (Q1で「恒常的にしている」または「時々している」と答えた方へ) プログラムのお手伝い(ボランティア)をしたきっかけはなんですか(複数回答可)



- プログラムに依頼されて
- 自発的に
- おもしろそうだったから
- 自分の子どもがお世話になっているから
- 自分の運動経験を生かして
- 自らの運動不足の解消
- 社会的責任、自らの義務感から
- その他

Q5: 現状でプログラムのお手伝い(ボランティア)は足りていますか



- 十分に足りている
- 足りている
- やや不足している
- 不足している
- わからない
- 無回答